

障害者生活支援センター ドリームキャッチャー

事務局 〒723-0014 広島県三原市城町1丁目2-1 サン・シープラザ 3階

電話 (0848)63-3319 F A X (0848)63-3359

メール dream-c@m-shakyo.jp ホームページ <http://www.m-shakyo.jp/>

開所時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00

ヘルプマークとヘルプカードについて

広島県では、障害のある方を支える「あいサポート運動」の取り組みとして「ヘルプマーク・ヘルプカード」があります。

「ヘルプマーク」とは？

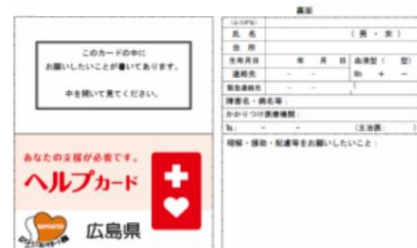
義足や人工関節や心臓疾患などの内部障害や難病の方等、外見からは障害の状態が分からない方が、配慮や援助を必要としていることを周囲の方にお知らせすることにより援助を得やすくなるマークです。



〈ヘルプマーク〉

「ヘルプカード」とは？

障害のある方などが災害や緊急時また日常生活で困った時などに緊急連絡先や必要とする支援内容などを記載して、周囲の人に提示して支援を求めるカードです。



〈ヘルプカード〉

今回、福祉情報でヘルプカードをご紹介するにあたり、ドリームキャッチャーに通所されているAさんにお話を伺ったところ、

「カードは、平成29年11月頃からカバンにつけて利用しています。カード自体の認知度が少ないので、“お手伝いしましょうか？”よりも“それは何ですか？”や“何処に行ったらもらえますか？”と尋ねられることが多いです。」というご意見を頂きました。

「ヘルプマーク・ヘルプカード」の利用については、本人の自主的な判断や任意によるものなので、利用したいと思われる方は、三原市社会福祉課や各支所で、一人1個・1枚無償で受け取ることができます。

【各種相談の日程】

○障害者なんでも相談（予約が必要です）

久井（保健福祉センター） 第4水曜日	大和（保健福祉センター） 第1金曜日	本郷（福祉センター） 第3水曜日
28日 水曜日 10:00～12:00	2日 金曜日 10:00～12:00	21日 水曜日 14:00～16:00

○成年後見制度専門相談（予約が必要です）

毎月第2木曜日 (祝日の場合は変更あり)	8日 木曜日 14:00～16:00	サン・シープラザ 3階 第4相談室
-------------------------	-----------------------	----------------------

地域活動支援センター 2月の活動カレンダー

<各活動の開催時間> * 創作の時間 13:00～15:00 * 卓球サロン 10:30～12:00		* パソコン教室 10:00～12:00 * 体力作り 15:30～16:30 * 体操教室 11:30～12:30 * ひまわりサロン 14:00～15:30		* 高次脳機能トレーニングひろしま 10:00～12:00 * 視覚障害者協会婦人部 ・健康体操 10:00～12:00 ・お花教室 10:00～12:00		
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				パソコン教室	体操教室 ひまわり	休所日
4	5	6	7	8	9	10
休所日		創作の時間	スポーツに挑戦 (卓球サロン)	パソコン教室 スポーツに挑戦 (体力づくり)	体操教室 高次脳 (第3・4会議室)	休所日
11	12	13	14	15	16	17
休所日	お花教室	創作の時間 開所時間 (15時まで)	スポーツに挑戦 (卓球サロン) お菓子作り	パソコン教室	体操教室 ひまわり	休所日
18	19	20	21	22	23	24
休所日		創作の時間	健康体操 (第1教養娯楽室) スポーツに挑戦 (卓球サロン)	パソコン教室 スポーツに挑戦 (体力づくり)	体操教室	休所日
25	26	27	28	※13日(火)は、職員研修のため15時から休所いたします。 ※各活動は、天候等の事情により内容の変更や中止の場合がありますので予めご了承下さい。		
休所日		創作の時間	スポーツに挑戦 (卓球サロン)			

～ドリームキャッチャーからのお知らせ～

開所日と開所時間について

ドリームキャッチャーは今月2月より、開所日・開所時間が月曜日から金曜日の9:00～17:00となります。また毎月第2火曜日は職員研修のため開所時間を15時までとします。みなさまのご理解・ご協力をお願いいたします。

「見える人・見えない人のための視覚障害者情報センターまつり 2018」が広島市で開催されます。

- ・日 時：2月11日(日) 10:00～16:00
- ・場 所：広島市総合福祉センター
- ・内 容：講演、映画上映会、福祉機器展示、相談など(入場無料)
- ・問合せ：広島県立視覚障害者情報センター 082-229-7878



「あいサポート運動」って

聞いたことがありますか？知っていますか？

「あいサポート運動」とは、様々な障害の特性や障害のある方が困っている時に、それぞれに必要な配慮を理解していただき、障害のある方への配慮やちょっとしたお手伝いを行っていただく運動です。

今回は、視覚に障害のある方にどのようにお手伝いしたらよいかをお知らせします。視覚に障害のある方、白杖を利用されている方は、周りの状況がわからないため会話が始められないことがあります。困っているように見えたら、できるだけ前方から手助けができる事を伝えましょう。声をかけるときには、突然体に触れたり手を引っ張ったりしたらびっくりするので気を付けてください。そして、どのような手助けが必要かを尋ねましょう。状況を説明するときには「あちら、こちら、これ、それ」や「赤い看板」などの視覚情報を表す言葉では「どこ」か「何」かわかりません。「30センチ右」や「時計で3時の方向」など具体的に説明しましょう。状況を伝えるときや歩くときには視覚に障害のある方の「目」になる気持ちで手助けをしましょう。 参考資料：あいサポート運動広島県ホームページ